

令和3年 後期昇段級試験応募規定

※ 新型コロナウイルス感染拡大を鑑み、令和3年後期昇段級試験も応募期間を一ヶ月順延致します。
 令和3年「後期昇段級試験」の締切は12月28日(火) 必着厳守です。
 ※ 課題も例年と異なり、一部変更があります。ご注意のうえ、ご応募下さい。

実用書		仮名			詩文書		漢字				部	
⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	部
漢字細字・秋永春霞先生書 。十一月号手本課題 (No.428)	手紙文・大坪桂子先生書 。十二月号手本課題 (No.429)	伝紀貫之筆「高野切第一種」のうち 任意の箇所を臨書	条幅随意(仮名)・舟尾圭碩先生書 。十一月号手本課題 (No.428)	半紙随意(仮名)・舟尾圭碩先生書 。十一月号手本課題 (No.428)	課題⑥に同じ	水仙や 古鏡の如く 花をかゝぐ (松本たかしの句)	『書譜』十月号から十二月号の貫名松翁 「左繡叙」のうち任意の箇所を臨書 (但、四字以上とする)	榮壽(身榮え、生命長きこと) (傳瑾)	『書譜』十月号から十二月号の貫名松翁 「左繡叙」のうち任意の箇所を臨書 (但、十字以上とする)	条幅規定(漢字) 。十一月号手本課題 (No.428)	半紙規定(漢字) 。十一月号手本課題 (No.428)	部
タ半 テ書紙	タ半 テ書紙	タ半半 テ書懐紙	タ半 テ書折	タ半半 テ書紙紙	自半 タテ・ヨコ 由紙	タ半 ま折は タテ・ヨコ 自由	タ半 テ書紙	自半 タテ・ヨコ 由紙	タ半 画仙紙 折書	タ半 画仙紙 折書	タ半 画仙紙 折書	作品形式

□ 一般部(毛筆)
一、課題

▽ 受験資格 現在毛筆師範正の人にかぎりません。
 令和三年後期昇段級試験の課題に同じ。

▽ 課題 現在毛筆師範正の人にかぎりません。
 令和三年後期昇段級試験の課題に同じ。

▽ 出品作品
 (イ) 漢字半折②を二体。
 (ロ) 臨書半折③を一枚。
 (ハ) 漢字半折④を一枚。
 (ニ) 詩文書半折または半折½縦又は横⑥を一枚。
 (ホ) 仮名半折⑨を一枚。
 (ヘ) 仮名半紙⑧を一枚。
 (ト) 実用書半紙⑪・⑫のいずれかを一枚。

※ 出品作品の落款は雅号で記入し、雅号印を押して昇試清書作品として出品して下さい。

※ 「七、出品要領」ア〜カに準じて出品して下さい。

▽ 出品締切日 十二月二十八日(火) 必着厳守

▽ 一次受験料 二〇,〇〇〇円(二次受験料は作品と共に前納のこと。)

▽ 発表表
 。試験の結果については、合格、または不合格の通知を本人あてに
 します。作品送付の際、住所、氏名を記入のうえ八十四円切
 手をはった返信用封筒を同封して下さい。
 。なお、一次合格者については、二次試験(実技と筆記試験)を実施(予定)いたします。詳細については本人あてに通知いたします。
 ※ 二次試験合格者のみ「成家」として認定致します。

⑤	④	③	②	①	部
暮らしに役立つ書十一月号の課題△硬筆課題A▽ (No.428) を右サイズの便箋用紙に書きなさい。	漢字細字⑫の課題を右サイズの硬筆用紙に体裁 よく書きなさい。	望郷や 雪降ることとき 寒月光 △八牧美喜子の句▽ 硬筆裏面使用可	①の(一般硬筆)の課題(B)をヨコ書きに書きなさい。 硬筆用紙	一般硬筆部十一月号手本課題(B) (No.428) 硬筆用紙	部
					用紙

□ 一般部(硬筆)
※ 硬筆用紙(縦十八センチ×横十三センチ)を使用のこと。
 ※ 便箋用紙(縦二十六センチ×横十八センチ)を使用のこと。

※ 12月号競書及び令和3年度後期昇段級試験締切は、12月28日(火)必着厳守です。

※ 二体とは、楷・行とか、隸・草など任意とする。(隸と楷や行と草の組み合わせは不可)
 ※ 参考手本希望者は、六項をよく読んでお申込み下さい。

(一般) 硬 筆				(一般) 毛 筆				部
C (現準1級) (の方まで)	B (現準二段) (の方まで)	A (現四段) (の方まで)	S (現準師範) (の方まで)	C (現準1級) (の方まで)	B (現準二段) (の方まで)	A (現四段) (の方まで)	S (現準師範) (の方まで)	挑戦 試験
ウ、ア、 課題④① 一枚一枚	オ、エ、ウ、イ、ア、 課題①①①①① ⑤④③②	エ、ウ、イ、ア、 課題⑤④③②① ①を二体	イ、ア、 課題④②③① ⑤と①を二体	エ、ア、 課題⑧①一枚イ、 課題⑪一枚ウ、 課題⑫一枚カ、 課題⑫一枚	エ、イ、ア、 課題⑧①⑤計二枚 ウ、課題①⑦計二枚 オ、課題⑪⑫計二枚	カ、オ、エ、ウ、イ、ア、 課題⑦⑧⑨⑩⑪⑫ ⑫のいずれかと①を二体	エ、ウ、イ、ア、 課題⑧⑨⑩⑪⑫ ⑩のいずれかと①を二体	課題 (ア・オ) のうち任意のものを 応募下さい。
3,000円	4,000円	5,000円	7,000円	3,000円	4,000円	5,000円	7,000円	受験料

二、一般部出品作品・受験料

※ 試験は現段級に関係なく、上位の試験部にも挑戦できます。(現在、級の方でもS部への受験可能です)

□ 学生部

一、課題 (十一月号・No.428、十二月号・No.429)

硬 筆	毛 筆	部
B、各学年とも「書譜」十一月号・十二月号の 規定課題 (十一月・十二月締切分) 計二枚。 A、各学年とも「書譜」十一月号・十二月号の 規定課題 (十一月・十二月締切分) 計二枚。	B、各学年とも「書譜」十一月号・十二月号の 規定課題 (十一月・十二月締切分) 計二枚。 A、各学年とも「書譜」十一月号・十二月号の 規定課題 (十一月・十二月締切分) 計二枚。	課題 A、各学年とも「書譜」十一月号または、十二月号の 条幅 $\frac{1}{4}$ 参考手本 (十一月・十二月締切分) に 準じたもの。 用紙 条幅 $\frac{1}{4}$ タテ書

二、学生部出品作品・受験料

※ 学生部毛筆・硬筆は各部門AまたはBのいずれかの受験とし、
同部のA・B二部門での受験はできません。

学 生 部				部
硬 筆	毛 筆	硬 筆	毛 筆	部
B、十一月号または、十二月号規定手本課題一枚 A、十一月号規定手本課題と 十二月号規定手本課題 計二枚	B、半紙にて受験 十一月号または、十二月号規定手本課題一枚 A、条幅 $\frac{1}{4}$ にて受験 十一月号または、十二月号条幅 $\frac{1}{4}$ 参考手本に準 じたもの 一枚	400円	600円	受験料

※ 現準五段 (毛筆・硬筆) 以上の方はA部での受験をお薦めします。

三、作品締切日 十二月二十八日(火) 必着厳守
四、成績発表 令和四年二月号「書譜」に掲載します。

五、認定証について

師範、特待生合格者には、認定証を贈るほか、本誌に顔写真を掲載し、その榮譽をたたえます。支部代表者は、合格者の顔写真(裏面に支部代表者名と合格者氏名記入)を「現代書研究社競書係」宛、ご送付下さい。

なお、認定証は支部代表者にお送りします。※個人宛は別途送料が掛かります。(一件につき三〇〇円送料とも)

六、参考手本希望者は、揮毫料をそえ、返信用封筒(切手貼付宛名記入のこと)を同封の上、添削担当者(「書譜」最終頁参照)にお申し込み下さい。(※電話での申し込みは受付致しません)

☆書譜 裏面の先生方は、左記に準じた手本代となります。

※半折・半折 $\frac{1}{2}$ 横手本	一枚	三、〇〇〇円
※学生部条幅 $\frac{1}{4}$ 手本	一枚	八〇〇円
※半紙手本(コピー)	一枚	四〇〇円
※硬筆手本(コピー・一般部のみ)	一枚	三〇〇円

七、出品要領

ア、昇段級試験に限り、出品券は使用致しません。作品の左下に「現段階・氏名」を、また作品の右下には「支部名または代表者名」を横書きでつきりとお書き下さい。

(二枚以上ある場合も作品全部に書いて下さい。)

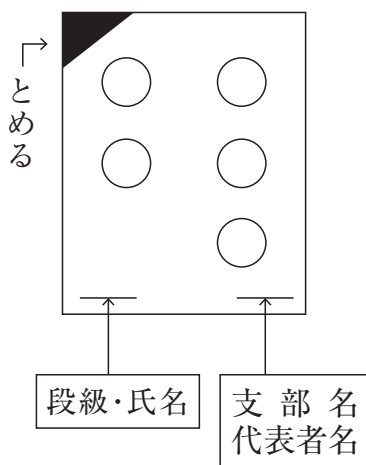
※作品は返却致しませんので、ご了承下さい。

イ、各試験部で応募作品が二枚以上ある場合(一般部・学生部とも)は、作品を整えて左肩をホッチキス、または、のりできとめて下さい。なお、一般部半折又は半折 $\frac{1}{2}$ での受験の方は、段級・氏名の部分が見えるようにたたみ各試験部に分けて、提出して下さい。

ウ、一般部応募者の方は、作品の右肩に各挑戦部(S・A・BまたはC)の試験部を赤でお書き下さい。学生部硬筆を受験される方(Aのみ)も試験部を赤で右肩にお書き下さい。

一般部(S・A・B・C)
学生硬筆部(Aのみ)

※各試験部に分けて、まとめて下さい。



横書きで

。段・級・氏名・支部名等が見えるようにたたんで下さい。

エ、中学生については、学年をはっきりとお書き下さい。

オ、作品の送付については、月例競書と別封筒にし、封皮に「昇試作品」と朱書して下さい。

カ、受験料は出品点数一覧表(私製でもよい)に記入の上現金書留にて締切日までに送付して下さい。(切手代用及び振込は不可)

キ、試験は現段階に関係なく、現段階より上位のどの部(S・A・C)にも応募できますが、特に現1級・現二段・現準五段の方は、それぞれ上の試験挑戦部で受験して下さい。間違つて受験された場合、作品・受験料はお返し出来ませんので、ご了承下さい。

□ 作品・受験料郵送先へ出品要領オ・カに準ずること

〒802-0802 北九州市小倉南区城野二丁目三三三五

サンシャイン21 B15棟

有限会社 現代書研究社

電話・FAX(〇九三)九二二一四五三番